



神奈川イグレンの活動状況を伝える機関紙

神奈川イグレンニュース

<第203号>

発行：神奈川県異業種連携協議会（議長 金究武正）

発行責任者：専務理事 芝 忠 編集担当：愛賢司

〒231-0015 横浜市中区尾上町 5-80 神奈川中小企業センタービル 7F

Tel./FAX 045-228-7331 http://www.kanagawa-iguren.com

2019年10月号

イベントのお知らせ

→ 第83回 西湘サロン

日時	11月11日（月）午後6時30分～8時30分（開場6時）
場所	おだわら市民交流センターUMECO（JR小田原駅東口より徒歩約2分）
内容	<p>話題：『税金のしくみ（改正消費税を踏まえて）』</p> <p>安西 美彦 安西会計事務所 所長 税理士</p> <p>わが国初の試みである軽減税率（多段階税率）の導入された改正消費税法がこの10月に施行されました、平成元年の施行以来消費税自体は皆様も身近な税金となってきたことと思いますが、この改正を機に改めて消費税を含めた日本の税金のしくみやその現状をご説明していきたいと思っております。</p>
参加費	1,500円（当日）

→ 第53回 海老名サロン

日時	11月29日（金）15時00分～
場所	神奈川中小企業センター6階 大研修室（JR関内駅徒歩約3分）
内容	<p>イグレン主催 二宮生憲氏講演会『五方良しの経営』</p> <p>株式会社さくら住宅 代表取締役 二宮生憲氏</p> <p>同社は地域に密着したリフォーム会社として愛され、21期連続黒字を達成しています。その経営手腕や根底にある理念、独自の取り組みについてお話しいたします。詳しくは添付した講演会案内をご覧ください。</p>
参加費	資料代他2,500円、交流会参加費3,500円「とりろう」（関内駅前）

※ イベントの詳細は最終ページをご覧ください。

皆さんの参加をお待ちしています。

今月のコンテンツ

1. 西湘サロン開催記録の紹介..... 2 ページ
 2. 川異研通信..... 2 ページ
 3. 閑中閑話..... 3 ページ
- 巻末 西湘サロン開催記録
 第83回 「西湘サロン」のご案内
 第53回 海老名サロン 特別講演会「五方良しの経営」のご案内

→ 西湘サロン開催記録の紹介

イグレンの「地域サロン」として長い活動を続けてきた「西湘サロン」のこれまでの開催実績が事務局より送られてきましたので紹介します。

巻末の添付資料をご確認ください。また、来年1月20日開催予定の第84回西湘サロンの開催案内も添付しましたので、あわせてご覧ください。

→ 川異研通信

《7月定例会》

7月11日（木）、横浜市にある濱楼(ひんろう)にて7月定例会（暑気払い）を開催した。会員13名、オブザーバー2名の参加者を得た。

菅原会長挨拶、乾杯発声により開宴した。会長からは10月国内視察会の案内がなされた。今年度の国内視察会は、新潟県燕三条での工場見学と、スプーン磨きや包丁研ぎ体験も予定している。燕三条は、刃物・金物や洋食器の生産が盛んなエリアとして知られている。ものづくりの技術は、伝統を受け継ぎながらも時代と共に進化し続け、世界でも高いシェアを獲得するまでに躍進を遂げている。会長が当日の具体的な行程を説明し広く参加を呼び掛けた。

暑気払いは、久しぶりに参加する会員、1社複数で参加する会員もあり、盛大な交流会となった。中締めは吉田副会長が務め、力強い一本締めの後散会となった。

《7月勉強会》

7月4日（木）、午後6時30分より Lilly's By Promety にて7月勉強会を開催した。会員7名、体験者1名の参加者を得た。

今回は、「ワインスクールでおもてなしを学ぶ」と題し、**農業生産法人 CarnaEst 代表取締役、Lilly's By Promety オーナー兼シェフ、JSA 認定ソムリエの山田 貢氏**により講義が行われた。

宮中晩餐会から一般的な交流会まで、あらゆる場面で嗜まれているワイン。講義では、基本的なマナーを学び、それぞれの持つ意味を考察した。自分で自分のグラスに注がない事や、乾杯時はグラスをぶつけて音を立てないなど基本的なマナーから、ワイングラスの持ち方、きれいな注ぎ方などスマートなサービス方法を学び、一同興味深く話を聞いた。

交流会では、当店のシェフでもある山田氏が、自家農園で栽培した新鮮野菜を使った料理の数々をサーブしてくださった。参加者は講義で学んだ方法を早速実践しながら交流を深めた。

→ 閑中閑話

先日、関西の大学で教授をしていた友人に驚くような話を聞いた。大学周辺にある食堂や文房具店等で講義ノートが売られているという。400人以上の大教室でやる講義ノートを真面目な学生が記録したノートのコピーを店が買い取り（多分学生がコピー原稿を持ち込んだ）、試験前に学生に売られているという。しかも店には堂々と「ノート屋」とか「〇〇先生の講義ノートコピーあります」という看板を出しているという。

半世紀前に学生だった筆者の時代でも、試験前に優秀な友人のノートを借りて書き写した記憶があるし、複写機が普及するとコピーするのが普通になったという話は耳にしていた。しかし、あくまで個人間の「好意の交換」であった。それが「商品交換」に「発展」してしまった。

そうした現象をどう診るかは色々だと思いますが、背景として言えるのは、学生の貧困の問題でしょう。学費と生活費確保のためにバイトに明け暮れ、金融商品化した「奨学金」返済に追いまわられている学生の現状を改善することが、第一に必要な課題ではないでしょうか。理系大学院に進んだ学生の「奨学金負債」が2千万円というのはどう見ても異常です。

国家百年の計と言われる教育・人材育成に国が果たすべきは、貧困なる教育予算の克服ではないでしょうか。(愛賢司)



神奈川県異業種連携協議会

交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください（無料）

【月】	①②③宮川 豊 ④⑤愛 賢司
【火】	①②④⑤児玉 英二 ③愛
【水】	①菊地 ②指方 ③加藤 ④愛 ⑤芝
【木】	①②③④⑤松井 利夫
【金】	①愛 ②指方 順一郎 ③④⑤織方
【土、日、祭日】	休業

→ 神奈川県イグレン事務局

〒231-0015 横浜市中区尾上町 5-80

神奈川中小企業センタービル 7階インキュベートルーム 703号

Tel./Fax 045-228-7331 URL : <http://www.kanagawa-iguren.com>

Mail : iguren@kanagawa-iguren.com

地域の幅広い人材交流を目指した 「神奈川新産学交流サロン」 西湘サロンについて

<開設の経緯>

神奈川県異業種グループ連絡会議では、平成16年2月から横須賀地域（名称：三浦半島経済人サロン）、川崎地域（かわさき経済人ネットワークサロン）、横浜地域（神奈川新産学交流サロンよこはま）と順次「個人に着目した常設の産学交流サロン」を開催してきました。さらに、平成18年3月県西地域全体を対象にした「西湘サロン」を小田原地域においても開設しました。

企業経営者、商店主、農業・漁業者、新ビジネスを展開する新進気鋭のベンチャーなど、幅広い方々のご参加を得て、各自の経験交流と学習を重ねて、地域の開かれた交流拠点を目指しています。さらに、行政関係者や商工会議所等の経済団体、大学人、地元金融機関、神奈川新聞等からの支援を仰ぎながらネットワーク形成を図ってきています。

参加者同士の自由な交流により、水準の高い情報はもちろんのこと、異質な分野の情報など多面的な情報を活用して、自らの課題解決と真摯な探求の場としてきました。

「西湘サロン」では、例えば「小田原とわが社の経営戦略」のような切り口で体験談を発表して頂き、後半、懇談・ディスカッションを展開しています。

開催月は当面隔月（1月、3月、5月、7月、9月、11月）開催とし、原則として開催時刻（午後6時30分～）、開催会場で、そこに行けば交流相手が見つかるというような雰囲気を作り出しています。開設以来の開催日、テーマ、課題提供者等は下表の通りです。

<開催テーマ等>

回	開催日	テーマ	話題提供者	参加人員
第1回	平成18年 3月13日(月)	小田原とわが社の経営	瀬戸建設(株)代表取締役社長 瀬戸良幸氏	40
第2回	5月8日(月)	小田原とわが社の経営	露木木工製作所 代表 露木孝作氏	38
第3回	7月10日(月)	小田原とわが社の経営	(株)しいの食品 代表取締役社長 椎野雅之氏(西湘異業種研究会会長)	33
第4回	9月11日(月)	小田原とわが社の経営	スマイリンママ 福田ひろみさん、山本加世さん	33
第5回	11月13日(月)	丹沢の地酒とわが社の経営	中澤酒造(株) 代表取締役 鍵和田 金吾氏	35
第6回	平成19年 1月15日(月)	小田原おでんまつりの推 進とわが社の経営	小田原おでん会会長 田代勇生氏 (「丸う田代」代表取締役社長)	35
第7回	3月12日(月)	1.小児看護用支援ツール(木製玩具)の開発とその後の事業展開	堀内ウッドクラフト 堀内良一氏	22
		2.食育をめぐる動向～食育基本法制の背景にあるもの～	小田原女子短期大学 教授 惣田智子氏	
第8回	5月14日(月)	商標とは！知ろう。取ろう。儲けよう。	神奈川中小企業センター 知的財産戦略統括コーディネーター 森啓次氏	34
第9回	7月9日(月)	小田原から楽園沖縄へ～島旅の勧め	(有)島旅ツーリスト 代表取締役 植田裕範氏	29
第10回	9月10日(月)	山北丹沢水系の天然水を利用した清涼飲料について	神奈川柑橘果工(株) 総務部長 井上卓司氏	21
第11回	11月12日(月)	理学療法と役立つ運動機器	国際医療福祉大学 小田原保健医療学部理学療法学科 准教授 昇寛氏	26
第12回	平成20年 1月21日(月)	仕事のロマン 21世紀”アジア共生時代”に「ものづくりで向き合う中国」	旭東ダイカスト(株)代表取締役社長 山森一男氏	43
第13回	3月10日(月)	災害に備えて雨水の生活利用	(有)明治花プロ代表取締役社長 川崎弘氏	25
第14回	5月12日(月)	税金の使い途ってどうなっているの？	関東学院大学教授・税理士 阿部徳幸氏	28
第15回	7月14日(月)	ギフト券による地域振興	コミュニティ倶楽部会長 小西正宏 氏 事務局 江田春男 氏	16
第16回	9月8日 (月)	「ピクセラ」の闊研から起業へ、そして企業間連携の模索	(有)ピクセラ工房 青野俊明氏	24

次ページに続く

回	開催日	テーマ	話題提供者	参加人員
第17回	11月10日(月)	起業成功の秘訣 おだわら街なか起業家支援センター	インキュベーションマネージャー 金網潤氏	23
第18回	平成21年 1月19日(月)	文化観光交流とまちづくり	東海大学工学部建築学科教授 杉本洋文氏(小田原出身)	34
第19回	3月9日(月)	「何故売上が伸びないか？」税申告指導 で経営者と対面して感じた解決策	社団法人小田原青色申告会 業務部長 山口剛史氏	23
第20回	5月11日(月)	「本格的生産に入った地ビール“ハッピーモルト”」	横山酒店 横山智丈氏	40
第21回	7月13日(月)	「北原白秋と小田原」	関東学院大学非常勤講師 地域文化論 竹村忠孝氏	27
第22回	9月14日(月)	「タバコが吸える全国初の店作り」 発想を転換して店舗改装を決断!	侑いいだ 代表取締役 飯田晁巨氏	18
第23回	11月9日(月)	「産学連携のコツ」	神奈川大学教授 理学部化学科・大学院理学研究 科 教授 工博 大石不二夫氏	34
第24回	平成22年 1月18日(月)	「最高の解決策案を短時間で手に入れる 方法—TRIZ/USIT」	㈱創造性工学研究所 代表取締役 三原祐治氏	28
第25回	3月8日(月)	「わが社の経営戦略」	㈱TTC 専務 三嶋俊幸氏	24
第26回	5月10日(月)	小田原市における「地域活性化への取組」	小田原市経済部産業政策課産業政策担当主査 原田泰三氏	28
		地域への出前相談事業から みた将来像について	神奈川県西湘地域圏総合センター商工労働部商工観光課副主幹 勝又 茂徳氏	
第27回	6月14日(月)	「ミウラ折り」で商品展開をはかる —保存率100%、捨てられないPRツール—	㈱miura-ori lab 代表取締役 あひこゆみ	40
第28回	9月13日(月)	「共感と調和」—コンセプト開発に関する共感を得る商品企画の一提案—	平塚市生き甲斐事業団 IT同好会 森 謙一氏	23
		「お葬式とは・・・」 ・・・想いをかたちにして・・・	つばさ企画 葬祭プランナー 窪田 薫氏	
第29回	11月8日(月)	「わが社の経営戦略」 2度の経営革新計画の承認を得て	株式会社 伊豆リネンサプライ 東京伊勢タオル販売株式会社 代表取締役社長 小野孝之氏	27
第30回	平成23年 1月17日(月)	「老舗呉服店経営を語る」 伝統を守り続けて創業135周年	山田呉服店 代表取締役 山田彰夫氏	23
	3月14日(月)	異業種交流と最近の中小企業支援法 に見られる連携の事例紹介	神奈川県異グ連 島津俊之氏	20
第31回	5月9日(月)	「ガラス工房創業の動機と経営の現状」	イパダガラス工房代表 濱館寛氏	32
第32回	6月13日(月)	「幕末から明治維新にかけての湯本村の発展と福住家について」	萬翠楼福住 福住治彦氏	35
第33回	7月11日(月)	「NIPPON発・世界の 弦楽器ブランドを目指して」	㈱ビオリーノ執行役員 製造・営業担当 弦楽器製作 堀 西基氏	36
第34回	9月12日(月)	医療と福祉のコラボレーション 第一部「高齢者に木のぬくもりを」 「デイサービス事業の開業 と今日まで」 第二部「理学療法と役立つ 運動機器」 第三部「地域社会との調和の中の 新しいシニアサービスを提案する」	・ケアー木の回代表(クラフトエイト露木木工所) 露木孝作氏 ・健康館代表取締役 瀬戸みすず氏 ・国際医療福祉大学理学療法学科準教授 昇 寛氏 ・㈱サンフォーレ 代表取締役 堀井利修氏	94
第35回	11月22日(月)	「人気キャラクター『ひこにゃん』をめぐる、彦根市とデザイナーの争い」	河野国際特許事務所 所長・弁理士 穂坂道子氏	39
第36回	平成24年 1月16日(月)	「地域ブランドへの思いを込めた商品提供」	耕栄ファクトリーファーム 中戸川正義氏	33

次ページに続く

回	開催日	テーマ	話題提供者	参加人員
第37回	3月12日(月)	戦略的商品開発支援事例 ～技術・デザイン・経営の総合支援～	神奈川県産業技術センター 企画部 戦略的デザイン室 室長 小堀誠氏	36
第38回	5月14日(月)	「徹底した品質管理体制経営を語る」 ～自動車部品から医療機器など幅広くモノづくりにチャレンジしている～	株式会社 ネオテック 代表取締役社長 伊藤篤氏	41
第39回	7月9日(月)	「女性の底力」 ～きらりと光る女性の「知集団」～	フルサワ印刷株式会社 代表取締役社長 真下美紀氏 取締役会長 古澤吉郎氏	43
第40回	9月10日(月)	「わが社の経営戦略」	株式会社テクニクス 代表取締役 生沼武夫氏	19
第41回	11月12日(月)	『森から海につながるものがたり～森の歴史と、西湘地域の森の再生に向けて～』	小田原市役所 経済部 管理監(森林・林業担当) 永井壮茂氏(Takemo NAGAI)	30
第42回	平成25年 1月21日(月)	『元企業戦士、今 ボランティアで元気一杯』 ライフワークはボランティアで自己満足	東京都江東区在住 榎野浩一氏(熊本県出身)	27
第43回	3月11日(月)	『知的障害者等の支援活動』	社会福祉法人 明星会 相談支援センターエール地域支援課長・相談専門員 社会福祉士・介護福祉士 露木とし氏 パン工房ハッピー サービス管理責任者 社会福祉士 安藤智美氏	39
第44回	5月13日(月)	『絶対知っておきたい最新医療情報』	医療法人 木内病院 医師・医学博士 清水昭男氏	44
第45回	7月8日(月)	その1:『地域において活躍の場を』 ～高齢者の役割を発揮して生涯現役を～	松田町 元団体役員 渋谷英明氏	44
		その2:『地域包括支援センターの発足と現状』	小田原市第1地区地域包括支援センター 社会福祉士 池谷美穂氏	
第46回	9月9日(月)	『セルフ・ケア支援システムを用いた健康管理』	株式会社 HSP 研究所 所長・医学博士 高橋為生氏	27
第47回	11月11日(月)	『AT車ペダル踏み間違い事故防止の研究』	九州大学 新領域学府(自動車大学院) 大野一郎氏	24
第48回	平成26年 1月20日(月)	『創業100年企業を目指して』 ～環境にやさしい製品づくり 段ボールの可能性とは?～	尾下紙業株式会社 尾下浩一氏	28
第49回	3月10日(月)	『ホームオーディオ・スピーカーの制作とブランド構築』	高井工芸 代表 高井 和夫氏	32
第50回	5月19日(月)	『原発問題を“科学する心”から説く』 ～学術的な衆知を結集して 最善の方途を見出す努力を～	アイコンテクノ株式会社 会長 金子和夫氏	50
第51回	7月14日(月)	「地域ブランド」 認証制度の現実 ～認証されれば売れるのか、売れないのは認定者の責任か、又は、商品や製造者のせい?～	小田原市経済部産業政策課 地域産業振興担当副課長 竹井尚久氏	44
第52回	9月8日(月)	「イラストを通じて地域の魅力を広めたい」	開成町在住 イラストレーター 沖野 紘史氏	40
第53回	11月17日(月)	「いよいよあと1ヶ月余! 相続・生前贈与対策のポイント」 ～H27年1月1日改正で増税時代が幕を開ける。 対策法を「武器」に増税時代を乗り切る～	日本生命保険相互会社 首都圏営業本部 調査役 白鳥 宰治氏	29
第54回	平成27年 1月19日(月)	「付加価値の創出～プレミアムジェネレーション～」	有限会社 誠建設 磯崎 誠之氏	35
第55回	3月9日(月)	「TPPで予想される知的財産権の問題点」	河野国際特許事務所弁理士 穂坂 道子氏	27

次ページに続く

回	開催日	テーマ	話題提供者	参加人員
第56回	5月11日(月)	「通称小田原かまぼこ通り」エリアの活性化 ～旧東海道小田原宿の過去の賑わいと現在の閑散。通りに賑わいを取り戻すには?!～	小田原かまぼこ通り活性化委員会 会長田代守孝氏 (㈱田代吉右衛門本店 専務取締役)	33
第57回	7月13日(月)	「ピクセラ工房の創業・現在・今後」	(有)ピクセラ工房 代表取締役 青野 俊明氏	31
第58回	9月14日(月)	「コーディネートによる地域活性化のきっかけ作り」	(一社)小田原プロモーションフォーラム事務局長・箱根プロモーションフォーラム事務局長 パネル小田原街角案内所ゼネラルマネージャー中嶋 順	31
第59回	11月16日(月)	「箱根市構想」 —東箱根そして箱根市へ—	ユートピア農園&TOMIOファーム代表 古屋富雄氏	32
第60回	平成28年 1月18日(月)	「いのち輝かせて、商いに生きる 94歳」	湯河原町和菓子処 味楽庵 会長 室伏 昇氏	28
第61回	3月14日(月)	農業を知り、共に新たなビジネスを創造しよう	株式会社流通研究所 代表取締役 鋤持雅幸氏	19
第62回	5月9日(月)	はたらくアリはヤセッポチ 肥満の功罪	近藤蟻蜘蛛研究所 近藤正樹氏	35
第63回	7月12日(火)	一木の話— Always on the TREES 「適材適所」の由来は木から	湘南マイホームサービス(株) 瀬戸 衆平氏	27
第64回	9月13日(火)	絵本は哲学書 ～絵本から生き方を学ぼう～	株式会社 Cube-up 代表取締役 社長 内田由美 様	23-
第65回	11月14日(月)	荒廃した緑道からの脱却 =市民の手で、新しいコンセプトの景観(名所)づくりへ=	天白位刀尾、 渋谷恒昭氏	22
第66回	平成29年 1月23日(月)	関東学院大学 材料・表面工学研究所のここがすごい! ～新しいめっき技術と夢の超はっ水技術で世界をリードする～』	関東学院大学 材料・表面工学研究所 副所長・教授 高井 治氏	18
第67回	3月13日(月)	海外留学をもっと身近に!	East-West Study Abroad Inc. Director/ バンクーバー支社代表 内藤 茜様	15
第68回	5月9日(火)	酒匂川から全国へ発信! 治水神107の碑	治水神・禹王研究会会長大脇 良夫氏	30
第69回	7月4日(火)	「九転十起の会」設立	「ヤオマサ」名誉会長・(株)報徳農場代表取締役 田嶋 享氏	22
第70回	9月5日(火)	絵画の制作 ～出会いを求めて～	東海大学 教養学部芸術学科美術学課程教授 河野 孝博様	21
第71回	11月14日(火)	芦ノ湖の水をめぐる歴史と箱根用水	箱根町教育委員会生涯学習課 高橋 秀和 様	24
第72回	平成30年 1月16日(火)	「芦ノ湖の水を早川へ流そう!」(早川第2弾)	早川流域環境懇談会代表 勝俣 正次様	26
第73回	3月6日(火)	「小田原の森林の現状と課題、それにとまなう取り組み」	小田原市森林組合 佐藤 健 様 小田原林青会会長 大山 哲生 様 (㈱大山材木店代表取締役)	24
第74回	5月8日(火)	世にも不思議な水物語り」(早川第3弾)	函嶺郷土史研究会 代表 勝俣 正次様	27
第75回	7月3日(火)	「写真、その記憶としての役割!」	写真修復ボランティア 佐々木 純様	14
第76回	9月4日(火)	タウン誌「箱根小田原物語」が目指すところ!	(有)オフィススギヤマ代表取締役 箱根小田原物語編集長 杉山博美 様	16
第77回	11月12日(月)	保険屋が語るガンと地震の話!	額田 雅之様 野地 将平様	23
第78回	1月15日(火)	「人生が華やぐ自分史を書いてみませんか?」	株式会社ヴァンビー 代表/VanBee Book 編集者 :一般社団法人 自分史活用推進協議会 自分史活用アドバイザー樋口 薫様	23

回	開催日	テーマ	話題提供者	参加人員
第79回	3月11日(月)	「お客さまの満足度を高め 集客につなげる モノづくりワークショップの企画と運営」	aspen grove (アスペングローブ) 代表 福本 ミカ様 ワークショップ コンシェルジュ	29
第80回	令和1年 5月13日(月)	『関東学院大学材料・表面工学研究所 ～進化する最先端表面処理技術～』	高井 治 (関東学院大学 材料・表面工学研究所 所長)	30
第81回	7月8日(月)	外国人共生における日本語対応の現状と課題	小田原市文化部文化政策課 副課長 竹井尚久様	20
第82回	9月9日(月)	『幕末の日露友好の渡し船』	一般社団法人 ヘダ号再建プロジェクト会 常任理事 信州大学名誉教授 伊藤 稔氏	18
第83回 予定	11月11日(月)	税金のしくみ(改正消費税を踏まえて)	安西会計事務所 所長税理士 安西 美彦氏	—
第84回 予定	令和2年 1月20日(月)	重要文化財「明治丸」の紹介	特定非営利活動法人 日本海洋塾 理事 澤間譲治氏	—

< 下記行政機関、支援機関、大学等を含め約40所属機関の方々が参加されました >

神奈川県西湘地域県政総合センター
 神奈川県足柄上地域県政総合センター
 神奈川県産業技術センター・工芸技術所
 神奈川産業振興センター
 小田原市
 海老名市
 山北町
 秦野市

海老名商工会議所
 小田原箱根商工会議所
 厚木商工会議所
 日刊工業新聞社
 神奈川新聞社
 西湘タイムズ
 神静民報社

国際福祉医療大学
 東海大学
 関東学院大学
 小田原女子短期大学
 横浜国立大学
 静岡大学
 九州大学
 神奈川大学

静岡中央銀行
 中南信用金庫
 さがみ信用金庫
 日本興亜損害保険
 日本生命保険相互会社
 小田原青色申告会

以上

地域の幅広い人材交流を目指した「神奈川新産学公交流サロン」
第83回西湘サロン開催のお知らせ

神奈川県異業種連携協議会（イグレン）事務局

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル7階

【日時】：令和1年11月11日（月）午後6時30分～8時30分（開場6時）

【場所】：おだわら市民交流センター**UMECO** (TEL :0465-24-6611)

【会費】：参加費1,500円（当日）

* 次回 84回予定：令和2年1月20日（月）（開催時間、場所は今回と同じ予定です）



1. 話題：『税金のしくみ（改正消費税を踏まえて）』

安西 美彦 安西会計事務所 所長税理士

わが国初の試みである軽減税率（多段階税率）の導入された改正消費税法がこの10月に施行されました、平成元年の施行以来消費税自体は皆様も身近な税金となってきたことと思いますが、この改正を機に改めて消費税を含めた日本の税金のしくみやその現状をご説明していきたいと思っております。

- ・皆様ご存知なようで意外と知られていない消費税の仕組み
- ・税金は何種類あるのか？
- ・なぜこんなにも多くの税金があるのか？
- ・税金によって賄われるべきわが国の財政の現状は？

こんな話題を基に元証券マンの税理士が気軽に税金のお話をしていきたいと思っております、皆様のビジネスのヒントになれば幸いです。

2. テーブルディスカッション（ビール、つまみを用意します）テーブルを囲み、自由に討論・交流を行います。

3. 場所



JR 小田原駅東口より徒歩約2分です。

住所：小田原市栄町一丁目1番27号（駅東口駐車場1階）（TEL :0465-24-6611）



個人で参加される方は、申し込みの必要がありません。多人数で参加される方は会場の準備の都合もありますので下記参加申込書で参加人数を教えてください。

参加申込 E-mail yoshiike@maple.ocn.ne.jp

Tel & Fax 0467-32-5154（吉池）

氏名	(参加人数： 名)	所属・役職	
住所		電話番号	()
		FAX番号	()

五方良しの経営

—株式会社さくら住宅21期連続黒字の経営とは—

地域のリフォーム会社がお客様に愛される秘密とは…。

採算がとれず他業者が断るような些細な依頼にも快く応じ、積み重ねた信頼が大口径リフォーム工事の受注につながっているという同社。工事後に株主となり同社を支えているお客様も少なくないそうです。

「①社員とその家族②仕入先、協力業者③顧客（現在顧客、未来顧客）④地域住民⑤株主・出資者」の「5方よし経営」

を掲げる同社の二宮生憲社長から、経営についての考え方、独自の取り組みについてお話しいたします。



お客様株主制度とは？

社員第一主義に込められた想いとは？

株式会社さくら住宅 代表取締役
にのみや たかのり
二宮 生憲 氏

愛媛県生まれ。1969年法政大学法学部卒業。
1997年に地域に密着したリフォーム会社 株式会社さくら住宅を横浜市に設立。現在本社を含めて4店舗を経営。従業員49名。
企業理念は「リフォームを通じて、社会のお役に立つ会社になる」を掲げ、21期連続黒字経営を達成。「お客様株主制度」や「さくらラウンジ」の運営など様々な特色のある取り組みや小さな工事でもきめ細かく対応する姿勢が評価され、経済産業省の平成26年度「先進的なリフォーム事業者表彰」に選定される。「第5回日本でいちばん大切にしたい会社大賞」審査委員会特別賞を受賞。2016年1月発売の「日本でいちばん大切にしたい会社5」（坂本光司著）に掲載された。テレビ東京の日経スペシャル「カンブリア宮殿」に出演。
また、リフォーム業界への偏見を払拭するために、「全国リフォーム合同会議」を設立。2018年3月に一般社団法人化され、代表理事に就任。地域の方が安心して頼めるリフォーム会社として消費者へ認知される会社を全国に広げる活動をしていて、現在24社が加盟している。

2019年
11月29日 金

15:00～16:30 講演
16:30～17:20 質疑・討論
資料代他 2,500円
交流会参加費 3,500円（とりろう）

会場 神奈川県中小企業センター 6階大研修室（JR関内駅徒歩約3分）

主催 神奈川県異業種連携協議会

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80
神奈川中小企業センタービル7階インキュベートルーム703号
Tel./Fax : 045-228-7331

担当：愛 賢司（イグレン事務局長）
携帯電話：090 7282 0085
E-mail：aikenji1024@gmail.com

送付先

FAX 045-228-7331

神奈川県異業種連携協議会・海老名サロン主催 講演会 お申込書

貴社名			Tel.	
			Fax.	
ご住所	〒 ー			
参加者	ご氏名	交流会	ご所属	
		参加 不参加	Email:	
	ご氏名	交流会	ご所属	
		参加 不参加	Email:	
	ご氏名	交流会	ご所属	
		参加 不参加	Email:	
	ご氏名	交流会	ご所属	
		参加 不参加	Email:	

会場のご案内

神奈川県中小企業センター
6階大研修室
(JR関内駅徒歩約3分)

〒231-0015
横浜市中区尾上町5-80
Tel.045-228-7331



主催 神奈川県異業種連携協議会

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80
神奈川中小企業センタービル7階インキュベーションルーム703号
Tel./Fax : 045-228-7331

担当：愛 賢司 (イグレン事務局長)
携帯電話：090 7282 0085
E-mail：aikenji1024@gmail.com

地域の幅広い人材交流を目指した「神奈川新産学公交流サロン」
第84回西湘サロン開催のお知らせ

神奈川県異業種連携協議会（イグレン）事務局

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル7階

【日時】：2020年1月20日（月）午後6時30分～8時30分（開場6時）

【場所】：おだわら市民交流センター**UMECO** (TEL:0465-24-6611)

【会費】：参加費1,500円（当日）

*次回 85回予定：2020年3月9日（月） 18:30～ 場所：UMECO



1. 話題：**重要文化財「明治丸」の紹介**

特定非営利活動法人 日本海洋塾 理事
澤間讓治氏

船舶として初めて重要文化財の認定を受けた明治丸は、明治6年（1873）3月7日付、山尾庸三（長州ファイブの一人）より建造伺が提出され、英国グラスゴウのネピア造船所に発注、明治7年11月より竣工、明治8年2月に横浜着港。建造伺では、灯台業務船としての建造目的が記されていますが、実際には明治天皇の御座船としても使用されるよう豪華な設計が施され、又いくつかの歴史的舞台でその名前を残している歴史的な船です。今回その見所と生い立ち、主な事跡を御紹介致します。

2. テーブルディスカッション（ビール、つまみを用意します）テーブルを囲み、自由に討論・交流を行います。

3. 場所



JR 小田原駅東口より
徒歩約2分です。

住所：小田原市栄町一丁目1番27号（駅東口駐車場1階）（TEL:0465-24-6611）

個人で参加される方は、申し込みの必要がありません。多人数で参加される方は会場の準備の都合もありますので下記参加申込書で参加人数を教えてください。

参加申込 E-mail yoshiike@maple.ocn.ne.jp

Tel&Fax 0467-32-5154（吉池）

氏名	(参加人数： 名)	所属・役職	
住所		電話番号	()
		FAX番号	()